

# 紫式部が生きた時代

## ～平安王朝の世界～

### 紫式部と『源氏物語』の世界

#### 1 『紫式部日記と王朝貴族社会』

山本淳子著  
和泉書院 2016年  
(開架 ||915.35||Y31||)

#### 2 『源氏物語：遊興の世界』

阪急文化財団逸翁美術館、阪急文化財団  
池田文庫編集 伊井 春樹監修  
阪急文化財団、思文閣出版（発売） 2012年  
(開架 ||721.087||I91||)

### 平安貴族のくらし

#### 9 『病悩と治療：王朝貴族の実相』

瀬戸まゆみ著  
臨川書店 2022年  
(開架 ||210.36||Ku53||3)

#### 10 『平安朝の女性と政治文化： 宮廷・生活・ジェンダー』

服藤早苗編著  
明石書店 2017年  
(開架 ||210.36||F84||)

#### 11 『平安貴族の住まい： 寝殿造から読み直す日本住宅史』

藤田勝也著  
吉川弘文館 2021年  
(開架 K1||521.853||F67||)

### 浄土信仰のひろがり

#### 25 『平安仏教と末法思想』

速水侑著  
吉川弘文館 2006年  
(開架 ||182.1||H47||)

#### 26 『来迎図の美術，増補版』

中野 玄三著  
同朋舎メディアプラン 2013年  
(開架・大型 E||721.1||N39||)

#### 27 『平等院王朝の美：国宝鳳凰堂の仏後壁』

神居文彰監修  
平凡社 2009年  
(開架 K25-1||721.1||B99||)



華やかでみやびやかな平安貴族の宮廷社会。  
一方で、平安時代末期には摂関政治が衰退、武士が台頭して治安は乱れ、  
人々の不安が高まる中で末法思想が流行しました。

『源氏物語』に描かれた平安王朝の世界や人々が救いを求めた浄土教、来迎図などを紹介し、  
紫式部が生きた平安王朝の世界へ誘います。

No.	タイトル	編著者 発行所	出版年	請求記号 資料ID
-----	------	---------	-----	-----------

## 紫式部と『源氏物語』の世界

平安時代中期に成立した『源氏物語』。作者の紫式部は、華やかな宮廷生活と恋愛模様、栄光と没落、政治闘争を文学の中に表現しました。  
紫式部が見た宮廷社会や『源氏物語』に描かれた優美な世界をご案内します。

3	京都紫式部のまち：その生涯と『源氏物語』	坂井輝久文 井上匠写真 淡交社	2008	開架 K1  910.23  Mu56   110956577
4	紫式部日記を読み解く：源氏物語の作者が見た宮廷社会	池田節子著 臨川書店	2017	開架   915.35  32   118009676
5	紫式部日記絵詞（日本絵巻大成；9）	中央公論社	1978	開架・大型 E  721.2  N71  9 110533021
6	桐壺：『源氏物語』より	畠中光享絵 石井睦美文 「京の絵本」刊行委員会 同朋舎	1994	開架 K0  726.6  H42   110527352
7	国宝源氏物語絵巻	五島美術館学芸部編纂 五島美術館	2010	開架   721.2  G72   110970596
8	土佐派源氏絵研究	和泉市久保惣記念美術館編 和泉市久保惣記念美術館	2020	開架   721.2  99   118016314

## 平安貴族のくらし

『源氏物語』には貴族政治の場面がほとんど登場しません。しかし、平安貴族は音楽や和歌など優雅な遊びに興ずるだけでなく、内裏に出仕して政務に携わり、季節の移ろいとともに行事を行っていました。紫式部が生きた時代の平安貴族の“くらし”に、あらゆる視点で迫ります。

12	ビジュアル日本の住まいの歴史；1 古代（縄文時代～平安時代）	家具道具室内史学会著 ゆまに書房	2020	開架   383.9  Ka19  1 118017396
13	平安京と貴族の住まい	西山良平，藤田勝也編著 京都大学学術出版会	2012	開架 K1  210.36  H51   110981038
14	源氏物語と平安京：考古・建築・儀礼	日向一雅編 青簡舎	2008	開架 K1  210.36  H61   110957289
15	日記から読む摂関政治（日記で読む日本史；5）	古瀬奈津子，東海林亜矢子著 臨川書店	2020	開架   210.37  F94   118018489
16	平安京の二オイ	安田政彦著 吉川弘文館	2007	開架 K1  210.36  Y62   110948627
17	平安京の下級官人	倉本一宏著 講談社	2022	開架 K1  216.203  Ku53   118025784
18	平安京と王朝びと：源氏物語の雅び	京都新聞出版センター編 京都新聞出版センター	2008	開架 K1  210.36  Ky6   110956869
19	宇治市源氏物語ミュージアム常設展示案内	宇治市源氏物語ミュージアム [編] 宇治市源氏物語ミュージアム	2019	開架 K25-1  913.36  U57   118012398
20	平安宮廷の儀礼文化	末松剛著 吉川弘文館	2010	開架   210.09  Su17   110969434
21	平安宮廷の儀式と天皇（同成社古代史選書；19）	神谷正昌著 同成社	2016	開架   210.09  Ka39   118009620
22	『旧儀式図画帖』にみる宮廷の年中行事	猪熊兼樹執筆 東京国立博物館編 東京国立博物館	2018	開架   210.09  56   118007157
23	有職装束大全	八條忠基著 平凡社	2018	開架   210.098  H11   118008287
24	職文様図鑑（コロナ・ブックス；223）	八條忠基著 平凡社	2020	開架   210.098  H11   118018452

## 浄土信仰のひろがり

『源氏物語』が成立した平安時代中期、平安貴族の間では末法思想が広がります。末法の世とは、釈迦の教えが衰滅する期間。その始まりとされる永承7(1052)年は、摂関政治が衰退して院政に向かい、武士が台頭する時代でした。  
末法を恐れた人々は、死後は極楽浄土に往生したいと願い、阿弥陀如来を信仰する浄土信仰に救いを求めました。  
永承7年に創建された平等院鳳凰堂は、西方極楽浄土を表現したと言われています。臨終の際に阿弥陀如来を迎えに来る様子は、来迎図に描かれました。

28	平安の都市と文化	増淵徹編 吉川弘文館	2010	開架 K0  210.36  Sh89   110969422
29	日本中世社会の形成と王権	上島亨著 名古屋大学出版会	2010	開架   210.4  U38   110970771
30	貴族と平安仏教：平安時代（新・日本の歴史；2）	大角修著 小峰書店	2015	開架 K1  210.36  O38   110993622
31	平等院創建と浄土思想：王朝貴族の夢（宇治市民大学叢書；1）	村井康彦著 宇治市民大学運営スタッフ会	2016	開架 K25-1  185.916  Mu41   118000553
32	平等院鳳凰堂と浄土院：その美と信仰	読売新聞社編集 読売新聞社	2021	K25-1  702.17  Y81   118023485
33	平等院，新版（古寺巡礼京都；13）	神居文彰著 志村ふくみ著 梅原猛監修 淡交社	2007	開架 K1  185.916  Ko39  13 110958509
34	平等院鳳凰堂：現世と浄土のあいだ	富島義幸著 吉川弘文館	2010	開架 K25-1  702.17  To57   110968332
35	平安色彩美への旅：よみがえる鳳凰堂の色彩美，第三刷改訂	神居文彰編集 平等院ミュージアム鳳翔館	2016	開架 K25-1  702.17  Ka37   118015158